学校番号	J0324

令和８年度　理科

学年	1	週授業コマ数	4	授業時数(45 分)	140	標準授業時数(50 分)	105
使用教科書	「未来へひろがるサイエンス１」（新興出版社啓林館）						
副教材等	新中学問題集 理科１年（教育開発出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○エネルギー（物理）、粒子（化学）分野と生命（生物）、地球（地学）分野を並行して学習します。それぞれの分野特有の見方・考え方を意識して学習に取り組むとともに、理科全分野に共通する科学的な見方・考え方を身に付けてください。
○理科では科学的に探究する過程で、自然の事物・現象に関する知識を身に付けます。知識の習得も大切ですが、科学的に探究するための手法にも慣れていきましょう。
○理科の知識を習得するときには「暗記」ではなく、「なぜこうなるのか」「もしこうしたらどうなるのか」という疑問や興味を大切にしてください。
○理科の授業で学んだことを、ぜひ身の回りの自然の事物・現象に当てはめてみましょう。
○進度次第で高校内容や中学２、３年生の内容を扱うことがあります。

2　学習の到達目標

(1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
(2)自然の事物・現象に進んで関わり、その中から問題を見いだし、質的・量的な関係や時間的・空間的な関係など科学的な視点で捉え、比較したり、関係付けたりして、根拠を示して表現する力を養う。
(3)科学的に探究する活動を通して、科学的な見方や考え方を身に付けようとするとともに、自然や生命を尊重する態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期（中間）	光と音の性質(18)	光による現象(10) 音による現象(8)	a:光や音についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:鏡やレンズを利用した身の回りの道具・機械から課題を見出し、見通しをもって観察、実験などを行い、光路を作図して分析・解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 b:身近な楽器から課題を見出し､見通しをもって観察、実験などを行い、振動の様子を分析・解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 c:光や音による現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題	ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
	植物の特徴と分類(17)	身のまわりの生物の観察(7) 植物の特徴と分類(10)	a: 身のまわりの生物についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:身の回りの植物から課題を見出し、見通しをもって観察、実験などを行い、比較するポイントを明確にしながら分析・解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 c:身のまわりの生物に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題	ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期（期末）	力のはたらき(18)	力による現象(10) 【発展】さまざまな力とその性質(8)	a:力による現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:身の回りの力のつり合いから課題を見出し、見通しをもって観察、実験などを行い、力の大きさを計測して分析・解釈し、力の矢印で力のつり合いを表現するなど、科学的に探究している。 c:力による現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題	ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
	動物の特徴と分類(17)	動物の特徴と分類(12) 【発展】生物の共通性と多様性(5)	a:動物についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:生物の特徴について、見通しをもって観察、実験などを行い、分析・解釈し、生物の共通性と多様性を表現するなど、科学的に探究している。 c:動物に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題	ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期（中間）	物質の分類と気体の性質(18)	いろいろな物質とその性質(10) いろいろな気体とその性質(8)	a:いろいろな物質や気体とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:身の回りの物質や気体について、見通しをもって観察、実験などを行い、分析・解釈し、表にして表現するなど、科学的に探究している。 c:いろいろな物質や気体とその性質に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題	ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
	地球の活動(17)	ゆれる大地(6) 火をふく大地(6) 身近な大地(5)	a：地球の活動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:地球の活動について、見通しをもって観察、実験などを行い、プレートの運動と関連付けて分析・解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 c: 地球の活動に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題	ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期（期末）	水溶液の性質と状態変化(18)	水溶液の性質(8) 物質のすがたとその変化(10)	a：水溶液についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:溶解や状態変化について､見通しをもって観察､実験などを行い､分析・解釈し､グラフにして表現するなど､科学的に探究している。 c:地球の活動に進んで関わり､見通しをもったり振り返ったりするなど､科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題	ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
	地球の歴史と岩石(17)	語る地球(9) 【発展】岩石の循環(8)	a：地球の歴史や岩石の循環についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:岩石の成り立ちとその循環について、見通しをもって観察、実験などを行い、地球の活動と関連付けて分析・解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 c: 地球の歴史や岩石の循環に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題	ノートやプリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	J0324

令和８年度　理科

学年	2	週授業コマ数	4.5	授業時数(45 分)	157	標準授業時数(50 分)	140
使用教科書	「未来へひろがるサイエンス２」（新興出版社啓林館）						
副教材等	新中学問題集 理科２年（教育開発出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○エネルギー（物理）、粒子（化学）分野と生命（生物）、地球（地学）分野を並行して学習します。それぞれの分野特有の見方・考え方を意識して学習に取り組むとともに、理科全分野に共通する科学的な見方・考え方を身に付けてください。
○理科では科学的に探究する過程で、自然の事物・現象に関する知識を身に付けます。知識の習得も大切ですが、科学的に探究するための手法にも慣れていきましょう。
○理科の知識を習得するときには「暗記」ではなく、「なぜこうなるのか」「もしこうしたらどうなるのか」という疑問や興味を大切にしてください。
○進度次第で高校内容や中学３年生の内容を扱うことがあります。

2　学習の到達目標

(1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
(2)自然の事物・現象に進んで関わり、その中から問題を見いだし、課題を解決する方法を立案し、その結果を質的・量的な関係や時間的・空間的な関係など科学的な視点で捉え、比較したり、関係付けたりして、根拠を示して表現する力を養う。
(3)科学的に探究する活動を通して、科学的な見方や考え方を身に付けようとするとともに、自然や生命を尊重する態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期（中間）	化学式と化学反応(22)	物質のつくり(4) 物質が分かれる変化(6) 物質が結びつく変化(6) 化学反応式(6)	a: 物質のつくりについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b: 物質のつくりから課題を見出し、見通しをもって観察、実験などを行い、分析・解釈し、マインドマップとして表現するなど、科学的に探究している。 c: 物質のつくりに進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど､科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト プリントの記述 パフォーマンス課題	プリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
	植物の体のつくりとはたらき(17)	生物と細胞(4) 光合成と呼吸(5) 植物の体のつくりとはたらき(8)	a: 植物の体のつくりとはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b: 植物の体のつくりとはたらきについて、見通しをもって観察、実験などを行い、分析・解釈し、生物の共通性と多様性を表現するなど、科学的に探究している。 c: 植物の体のつくりとはたらきに進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト プリントの記述 パフォーマンス課題	プリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期（期末）	さまざまな化学変化と化学反応(22)	酸化・還元反応と熱(10) 化学変化と物質の質量(12)	a: さまざまな化学変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b: 化学変化と物質の質量について課題を見出し、見通しをもって観察、実験などを行い、分析・解釈し、マインドマップとして表現するなど、科学的に探究している。 c: さまざまな化学変化に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト プリントの記述 パフォーマンス課題	プリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
	動物の体のつくりとはたらき(17)	動物の体のつくりとはたらき(10) 動物の行動のしくみ（7)	a: 動物の体のつくりとはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b: 動物の体のつくりとはたらきについて、見通しをもって観察、実験などを行い、分析・解釈し、生物の共通性と多様性を表現するなど、科学的に探究している。 c: 動物の体のつくりとはたらきに進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト プリントの記述 パフォーマンス課題	プリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期（中間）	電流(22)	電流・電圧(6) オームの法則(6) 電気エネルギー(4) 電流の正体(6)	a: 電流についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b: 電流について課題を見出し、見通しをもって観察、実験などを行い、回路図を作図して分析・解釈し、表現するなど､科学的に探究している。 c: 電流に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト プリントの記述 パフォーマンス課題	プリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
	雲の発生（17）	気象観測(7) 雲の発生(10)	a: 気象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b: 気象現象ついて、見通しをもって観察、実験などを行い、化学分野の粒子観と関連付けて分析・解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 c: 気象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト プリントの記述 パフォーマンス課題	プリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期（期末）	電気と磁気(23)	電流と磁界(10) 電磁誘導(13)	a: 電気と磁気についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b: 電気と磁気に関する現象から課題を見出し、見通しをもって観察、実験などを行い、光路を作図して分析・解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 c: 電気と磁気に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど､科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト プリントの記述 パフォーマンス課題	プリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
	天気の変化（17）	天気の変化(10) 日本の天気(7)	a: 天気の変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b: 天気の変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、日本の地学的な特徴と関連付けて分析・解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 c: 天気の変化に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど､科学的に探究しようとしている。	小テスト 定期テスト パフォーマンス課題	定期テスト プリントの記述 パフォーマンス課題	プリントの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学校番号	J0324

令和８年度　理科

学年	3	週授業コマ数	5	授業時数(45 分)	157	標準授業時数(50 分)	140
使用教科書	「未来へひろがるサイエンス３」（新興出版社啓林館）						
副教材等	新中学問題集 理科３年（教育開発出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自然の事物・現象に興味関心を持ち、「なぜ」「どうして」を大切に積極的に学んでいこう。
　また、それらの疑問等を探究するために、課題意識を持って学習、実験、観察に取り組もう。
・日常生活と関連付け、科学的に探究する基礎的能力を身に付けよう。
・日々の授業を大切にし、疑問は自ら調べ学習し、また先生にも積極的に聞く意欲を持とう。
　学校で学んだことは必ずその日に復習し、問題集など活用して練習問題にも取り組み、学びを定着させる習慣をつけよう。
・進度次第で高校内容を扱う。

2　学習の到達目標

【第１分野】
(1) 物質やエネルギーに関する事物・現象についての観察，実験などを行い，それらに関する知識や，科学的に探究するために必要な観察，実験の技能を身に付ける。
(2) 物理的な事物・現象についての観察・実験などを行い，観察・実験の結果を分析して解釈して表現する能力を育てるとともに，身近な物理現象などについて理解し，これらの事物・現象に対する科学的な見方や考え方を身に付ける。
　化学的な事物・現象についての観察・実験などを行い，観察・実験の結果を分析して解釈して表現する能力を育てるとともに，身近な物理現象などについて理解し，これらの事物・現象に対する科学的な見方や考え方を身に付ける。
(3) 物質やエネルギーに関する事物・現象を調べる活動を行い，科学的に探究する能力の基礎と態度を身に付けるとともに自然の事物・現象についての理解を深め，自然を総合的に見ることができるようになる。

【第２分野】
(1) 生物とそれを取り巻く自然に関する事物・現象についての観察，実験などを行い，それらに関する知識や，科学的に探究するために必要な観察，実験の技能を身に付ける。
(2) 生物や生物現象についての観察・実験などを行い，観察・実験の結果を分析して解釈して表現する能力を育てるとともに，身近な物理現象などについて理解し，これらの事物・現象に対する科学的な見方や考え方を身に付ける。
　天体や宇宙といった地学的な事物・現象についての観察・実験などを行い，観察・実験の結果を分析して解釈して表現する能力を育てるとともに，身近な物理現象などについて理解し，これらの事物・現象に対する科学的な見方や考え方を身に付ける。
(3) 天体や地球、地球の生命に関する事物・現象を調べる活動を行い，科学的に探究する能力の基礎と態度を身に付けるとともに自然の事物・現象についての理解を深め，自然を総合的に見ることができるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

第１分野観点の趣旨	物質やエネルギーに関する事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	物質やエネルギーに関する事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
第２分野観点の趣旨	生命や地球に関する事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	生命や地球に関する事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期（中間）	化学変化とイオン	１章水溶液とイオン （１６）	【a】:原子の構造を知り，原子が電気的に中性である理由を説明する。電離について理解し,電離のようすを化学式とイオン式を使って表す。 【b】: 電流を通す水溶液に電流を通したときに,電極付近で化学変化が起こることを説明することができる。 【c】: 電気分解の実験に興味を示し、電極で見られる変化のしくみを進んで調べようとする。	定期考査 レポート課題 パフォーマンス課題	定期考査 ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題	ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題
		２章 電池とイオン(4)	【a】身の回りにはさまざまな電池があり､生活の中で使用されていることを理解する。 【b】電池のしくみをイオンのでき方と関連させて考察し,説明することができる。 【c】電池の実験に興味を示し，進んで電池のつくりを調べようとしてい			振り返りの記述

			る。			
	生命の連続性	１章 生物のふえ方と成長（１０） <

前期（期末）	化学変化とイオン	２章 電池とイオン(4) ３章 酸・アルカリと塩(１１) ［発展的学習］ ・中和と酸 ・アルカリの水溶液の濃度と体積 ・物質量	【a】身の回りにはさまざまな電池があり、生活の中で使用されていることを理解する。 【b】電池のしくみをイオンのでき方と関連させて考察し,説明することができる。 【c】電池の実験に興味を示し，進んで電池のつくりを調べようとしている。 【a】酸性とアルカリ性の水溶液の共通した性質のもとが,水素イオンと水酸化物イオンであることについて理解する。中和と中性の違いについて理解する。 【b】実験結果から，酸性の水溶液の共通した性質のもとは水素イオンで,アルカリ性の水溶液の共通した性質のもとは水酸化物イオンであることを考察し，説明することができる。 【c】酸性やアルカリ性の水溶液に共通の性質があることに興味を示し,その性質のもとを調べようとしている。酸とアルカリの反応をイオンのモデルで表すことができることに興味を示し，進んで説明しようとする。 【b】水溶液の濃度と体積と関連させて、中和の様子をイオンのモデルを使って考察し，説明できる。	定期考査 レポート課題 パフォーマンス課題	定期考査 ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題	ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述

	生命の連続性　人間と自然	２章 遺伝の規則性と遺伝子(3)	【a】顕性形質と潜性形質の現れ方を理解し，知識を身につけている。メンデルの実験方法とその結果を説明することができる。 【b】有性生殖と無性生殖の違いについて説明することができる。遺伝子と生殖細胞を用いて，分離の法則を説明することができる。 【c】遺伝の現象やしくみに興味をもち，意欲的に調べようとする。生殖・発生や遺伝の現象に感動し，生命に対する畏敬の念をもつ。	定期考査 レポート課題 パフォーマンス課題	定期考査 ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題	ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
		３章 生物の種類の多様性と進化（５）	【a】進化の過程につい、進化の証拠の例を使って、説明することができる。 【b】植物や動物の進化の流れを理解し、説明することができる。 【c】地球の長い歴史に関心をもち，その中で生物がどのように変遷してきたか調べようとする。			
		〔発展的学習〕 ・ＤNA の構造（３）	【a】ＤＮＡの構成要素を理解し、知識を身につけている。			

後期（中間）	運動とエネルギー	１章 力の合成と分解（９）	【a】水中にあると物体には、物体にはたらく水圧の差から浮力が生じることを理解する。力の合成や合力の意味，合力の求め方を理解する。力の分解や分力，分力の求め方を理解する。 【b】水中のおもりにはたらく力のようすについて考察することができる。斜面上の物体にはたらく重力を，斜面に垂直な方向と平行な方向に分解して考察することができる。 【c】１つの物体にいくつかの力がはたらく場合に興味をもち，どのようになるか調べようとする。	定期考査 レポート課題 パフォーマンス課題	定期考査 ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題	ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
		２章 物体の運動（11）	【a】力がはたらき続けるときの物体の運動や、力がはたらかないときの物体の運動を理解する。記録タイマーなどを使って，物体の運動の様子を調べることができる。 【b】記録テープから，力がはたらき続けたときの台車の運動や、力がはたらかないときの物体の運動を考察することができる。 【c】物体の運動の様子に興味をもち，調べようとする。			

	宇宙をみる	１章　地球から宇宙へ（７） ２章　太陽と恒星の動き（９）	【a】太陽系，銀河系，銀河の構造について理解し，知識を身につける。 【b】天体としての地球の特徴を理解し,生物の存在との関連を考えることができる。黒点の移動から太陽が自転していることを推測できる。 【c】地球以外の天体での生物の存在について関心をもち,天体や宇宙について意欲的に調べようとする。 【a】天球概念を理解し，観測者から見た天体の位置を方位と高度で表せることを捉える。星の日周運動を，太陽の日周運動と同じ地球の自転による見かけの運動として理解する。地球の公転によって天球上の太陽の年周運動が生じることを理解する。 【b】太陽の１日の動きが，地球の自転によって起こる見かけの動きであることを捉えることができる。観測地によって天体の見える方向や動きが異なる理由を,見ている空の方向の違いとして捉えることができる。図 36 をもとに，地軸の傾きによって，季節による太陽高度の変化や昼間の長さの変化が起こることを捉えることができる。 【c】太陽や星の１日の動きに関心がある。季節による気温の変化に興味をもち，その原因を調べようとする。	定期考査 レポート課題 パフォーマンス課題	定期考査 ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題	ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述

後期（期末）	運動とエネルギー　人間と科学	３章 仕事とエネルギー（９）	【a】仕事の原理、仕事率、エネルギーについて理解する。動滑車や斜面を使う場合と使わない場合について，物体を持ち上げたときの仕事の量を調べることができる。 【b】実験の結果から，道具を使っても使わなくても，仕事の量は変わらないことを見いだすことができる。 【c】物体を移動させるなどしたときのことに興味をもち，仕事について調べようとする。	定期考査 レポート課題 パフォーマンス課題	定期考査 ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題	ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
		４章 多様なエネルギーとその移り変わり（４）	【a】エネルギーは相互に変換することができるが，その総量は一定であることを理解する。手回し発電機などを使って，エネルギー変換について調べることができる。 【b】実験８の結果から，エネルギーの変換について考えることができる。 【c】身のまわりで利用しているエネルギーに興味をもち，どのようなエネルギーがあるか調べようとする。			
		５章　エネルギー資源とその利用（５）	【c】身のまわりで利用しているエネルギーに興味をもち，どのようなエネルギーがあるか調べようとする。 【a】いろいろな発電のしくみやそれぞれの特徴を理解する。持続可能な社会をつくるために，エネルギー資源の開発や利用における課題を認識する。 【b】さまざまな発電方法の長所・短所を比較し，発表することができる。			
		〔発展的学習〕 ・位置エネルギーと運動エネルギー	【a】仕事に関連させて、位置エネルギーと運動エネルギーを求めることができる			

	宇宙をみる	３章　月と金星の動きと見え方（６） <

		４章 人間と環境（８）	【a】それぞれの自然災害について、その特徴や災害が発生する原因を理解する。人間の活動が、地球規模で自然環境へ影響を及ぼしていることを理解する。 【b】得られた調査結果を分析して解釈し、自然災害について科学的に考察して判断することができる。 【c】身近な自然災害について、見通しをもって進んで調査の計画を立てようとする。	定期考査 レポート課題 パフォーマンス課題	定期考査 ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題	ノートやワークシートの記述 パフォーマンス課題 振り返りの記述
		５章 持続可能な社会をめざして （４）	【a】循環型社会など、これからの社会において持続可能な社会をつくることが求められていることを理解する。 【b】得られた調査結果を分析して解釈し、自然環境の保全や科学技術の在り方について科学的に考察して判断することができる。 【c】調査を振り返り、新たな疑問や課題を見出し、進んで探究しようとする。			
		〔発展的学習〕 ・窒素循環 ・iPS 細胞	【a】生命を支えているタンパク質の成分である窒素が、炭素や酸素と同じように、生産者・消費者・分解者の間で循環していることを理解する。 【a】ヒトの皮膚などの細胞の遺伝子を操作することによって、体をつくるいろいろな細胞になる iPS 細胞について興味をもち、調べようとする			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度